

各 業 者 殿

入 札 等 説 明 書

本工事について、ご注意いただきたいことは、次のとおりです。

工 事 名	高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)
(1)施工上の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・コンクリート・モルタル・塗料が付着した施工用具については、周辺環境に影響を与えないように適切に処理を行うこと。・塗装を行う場合は、現状の天気及び天気予報を確認した上で降水の可能性がある場合は、施工を取りやめること。 また、夜間に気象急変の可能性があるので日中に乾ききる時間までに、塗装作業を完了し乾燥を確認すること。・防水工事を行う場合は、ドレンを完全に塞ぎ外部に流出しない対策を行った後に施工すること。・建築資材を取り扱う際には、十分注意するとともに、施工中・施工後といった状況に応じ正しい認識のもとに取り扱うよう関係作業者に指導を行うこと。・安全衛生協議会を毎月開催し、関係協力業者に注意事項を周知するとともに協議会記録を提出すること。・施工計画書に建築資材が外部に流出しないよう廃液の処分方法や近隣水路に留意した計画を記載、対応すること。 <ul style="list-style-type: none">・本工事は、在来の構造形式を有する建築工事であって、木工事、屋根工事、左官工事、金具・金物工事等に従事する主な技術者は、伝統工法を駆使する熟練者であることとし、実績報告を提出し、監督職員が認めた者とする。・左官工事従事者は、「全国文化財壁技術保存会」会員もしくは同等の技術を有する者とする。・作業員の構成 各種技能者とその手元は各種別に構成し、不慣れのまま多人数で一気作業することを避け、選任の作業員により丹念に施工すること。・工事においては、粉塵・騒音・振動の作業に対し十分配慮し、作業日・作業時間を留意すること。・工事車両での構内通行時は、周囲を確認し、最徐行とする。また交差点では、十分に安全確認を行うこと。 また、資材搬入時は監視員を適切に配置するなどし、事故のないよう十分に注意すること。・着工前に施設、関係各所及び監督職員と協議の上、仮設・施工計画を作成し、承諾を受けた上で施工を行うこと。・廃材の搬出にあたっては、安全に十分注意するとともに、廃棄物については法および該当基準等に基づき、適正に撤去・処分を行うこと。・進入路については工事により損傷を与えないよう留意し、作業後は現状復旧すること。・使用重機は、低騒音・低振動・排ガス規制対策型の建設機械を使用すること。・仮設計画については安全対策等に十分配慮し、表示看板等により安全表示・誘導表示等を行うこと。 <p>(北エリア)</p> <ul style="list-style-type: none">・関連工事及び周辺工事との調整、発注者・工事監理者・関連工事事業者が参加する定例会議(毎週1回以上)に参加すること。・北館周りの工事については、次の期間に閉館を予定している。興行が行われる際は、搬入トラックが支障なく進入及び回転できるように配慮すること。 令和8年 7月～11月末 平日閉館(土日祝、9月25日、10月29日・30日、11月1日は開館)令和8年12月～令和9年3月 終日閉館 <p>(大手エリア)</p> <ul style="list-style-type: none">・別途工事となる電気・機械工事との総合定例会議を主催すること。・火見櫓、カフェ、門、囲障及び雨水排水については令和8年12月中に検査済証を受領し、各種検査を受け市へ部分引き渡しを行うこと。
(2)見積上の注意事項	<ul style="list-style-type: none">・入札にあたっては図面より積算し、入札額を決定すること。・なお、本内訳書に記載されている数量は参考数量として取扱うこと。
(3)その他必要注意事項	<ul style="list-style-type: none">・各法令・基準等を遵守すること。・設計図書に記載の項目を踏まえた上で施工すること。・工事に必要な各種届出・申請・報告等は、もれなく速やかに行うこと。・各種書類は速やかに作成し、提出すること。・下請業者の選定はもれなく速やかに行うこと。・本市が推進している環境への配慮計画に積極的に取り組むこと。・現場確認をする場合は、事前に契約検査課に連絡すること。・近隣への影響や安全性について十分配慮すること。・工事車両駐車台数が限られているので、注意すること。・作業中は腕章を着用し、作業開始前及び終了時には必ず施設に声をかけること。・台風による被害が予想される際は、事前に仮設シート飛散防止対策や養生等の処置を行うこと。・工事説明会を行う際は資料作成等協力すること。